

今回のテーマは

風疹 (ふうしん) です。

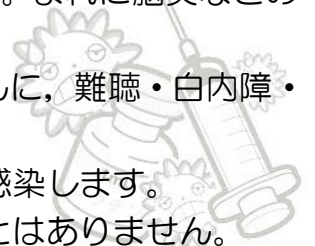


風疹ウイルスへの感染を予防しましょう。

管内の医療機関で風疹と診断された方がいらっしゃいました。

風疹ってどんな病気？

- ・ 風疹ウイルスに感染した後、2～3週間（平均16～18日）で顔や体への発疹、発熱、リンパ節（特に耳の後ろ、後頭部、首）の腫れなどの症状が現れます。まれに脳炎などの重篤な合併症を引き起こす場合があります。
- ・ 妊娠20週頃までの妊婦が風疹に感染すると、生まれてくる赤ちゃんに、難聴・白内障・心疾患などの障害が生じることがあります。
- ・ 風疹患者のくしゃみや咳のしぶきを吸い込むことにより、他の人に感染します。
- ・ 一回かかるとほとんどの方は免疫がつき、その後風疹を発症することはありません。



予防接種を受けた方がいい？

- ・ 近年、予防接種を受けていない（または、1回しか受けていない）20～40代の男性の発症が増えています。
- ・ 風疹は、2回の予防接種により発症を最小限に抑えることができます。予防接種歴（母子手帳に記録されます。）や風疹にかかったかどうか不明の場合、予防接種をご検討ください。
- ・ 妊娠中は予防接種を受けることができません。妊婦の感染を防ぐためには、周りの人が予防接種を受け、風疹ウイルスへの免疫をつけることが大切です。



石巻保健所 オリジナルキャラクター
『てらいおん』

予防接種を受け、自分自身や周りの方、
生まれてくる赤ちゃんを守りましょう！

☎風疹の予防接種についてのお問い合わせは、お住まいの市町村窓口まで

2018年5月21日 発行

石巻保健所疾病対策班 電話：0225-95-1430